

RI DISTRICT 2550 (TOCHIGI)

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

To Club Presidents and Secretaries



2005～2006年度国際ロータリーのテーマ
RI会長:カール・ヴィルヘルム・ステンハマー
ガバナー:大竹義夫

2006.2
NO.08



CONTENTS

ガバナー公式訪問特集

- 02 ガバナーメッセージ
- 04 ガバナー公式訪問
- 12 村井PGを偲んで
- 13 物故会員・新入会員
- 14 ロータリー財団から
- 15 行事予定・ロータリー文庫

相田みつを著「しあわせはいつも」(文化出版局)より
© 相田みつを美術館 <http://www.mitsuo.co.jp>

今月のロータリーレート
1 \$ = 114円

国際ロータリー第2550地区ガバナー事務所

〒326-0802 栃木県足利市旭町553 (株)板通内
tel:0284-40-2550 fax:0284-41-1255
E-mail:hideji@02.watv.ne.jp
<http://rid2550.com>



公式訪問奮闘記（その1）

国際ロータリー第2550地区

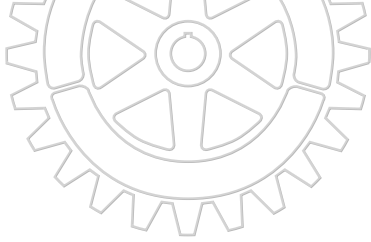
大竹義夫

2月、突然のガバナー指名を受け、2月17日米国アナハイムに於いて各国530人の同期のガバナーエレクトと、一週間に亘るガバナーになる為の研修の後、にわか仕込みのまま、3月、地区チーム研修会、PETS（会長エレクト研修会）4月、村上年度地区大会、5月、地区協議会、6月、シカゴ国際大会と目まぐるしいスケジュールに追われる中で7月1日自らのガバナー年度がスタートしました。当初第2550地区2,000人のロータリアンの指導、監督など果たして出来るのだろうかという不安と50クラブの公式訪問という、ガバナー最大の難関を税理士業務と並行して突破出来るのだろうかという焦燥感、あせりの中、7月21日村上直前ガバナーの所属する宇都宮西RCの表敬訪問からスタートしました。地区幹事の中村福蔵さん、地区会計長 新里元二さんというこの地区を代表するすばらしい御二人の先輩ロータリアンの支援を受け、村上直前ガバナーの励ましの言葉を頂き、柿沼会長と税理士仲間の塩濱幹事以下、幹部の委員長さんとの事前協議会が午前10:30始まりました。協議会では前年意義ある業績賞を受賞された足尾植林事業についてのレクチャーを頂き、ガバナーとして今後49のクラブ訪問をする際のいい勉強をさせてもらいました。

次いで柿沼会長の誘導により、私とは好対照の真面目な人柄がにじみ出ている羽石ガバナー補佐さんと共に、緊張の中にも暖かい拍手の歓迎の渦の中、例会場に入場しました。例会場では30分程アナハイムの体験談、会員増強問題、WCS、ロータリーの5S運動（整理、整頓、清潔、清掃、躰）を通じての人づくりの話をし、あっという間に30分経過してしまいました。その後会員の皆様との懇談会で女性会員の新規加入問題で議論が沸騰しました。今考えるとガバナーとして浅学な知識で赤面の至りでした。しかし出席会員もこのようなガバナーの話をよく聞いてくれたなどロータリアンの思いやりを痛く感じてホッと帰ってきました。

第2回-3回目は塩原RC、那須RCの初めての一泊公式訪問でした。塩原RCでは手塚会長、大貫幹事さんのお計らいにより、例会場をホテルニュー塩原に変更し、公式訪問の後は楽しいカラオケ大会も企画してもらい、初めてのガバナー冷(?) 婦人同行のもと、大いに懇親を深めることが出来ました。その夜は心優しさがにじみ出ている癒し系の石橋第1分区ガバナー補佐さんの紹介により那須RC会長の代田さんが経営する幻の宿“那須茶寮雪月花”に我々クラブ同行者6人と共に代田会長御夫妻の暖かいおもてなしを受け、温泉に浸かって公式訪問の疲れを癒しながら、命の洗濯をさせてもらいました。これから先の遠い、残る47回の公式訪問に向かって新たな意気込みが沸いてきました。次の日代田会長、彦井幹事の那須RC訪問後、クラブ女性会員の笠原さんが経営する雅子妃殿下お気に入りのイタリアンレストラン“ジョイア・ミア”に立ち寄りおいしいパスタを食べながらロータリー炉辺会談に花を咲かせました。その後同じくクラブ女性会員の田中香渚さんの高原の風書院にお邪魔し、作品の中で「心の花」にえらく感銘を受け、先生直筆のサインを戴き作品を送ってもらいました。

第4回目壬生RCは例会場が星の宮CCだった為、横目でゴルフ場の芝を眺めながらの公式訪問となりました。茂樞会長、茂木幹事さんの誘導により、私とよく似たこわもてですが話す心優しい第5分区永岡ガバナー補佐さんと共に少人数ですがロータリーに対し非常に情熱を抱いている会員皆様から暖かい歓迎を受けました。(後日談としてPETSの時に我がクラブの前年度会員増強委員長の増岡迪子会員にガバナー同行をお願いしたのですが当日実現できなかったため、後日女性会員増強の卓話を増岡会員に要請し、鯛のお頭付きで大歓迎をした



そうです)。やはりガバナーより女性会員の卓話の方がよさそうなので次年度地区会員増強委員長を増岡会員にお願い致しました。現在50クラブ中26のクラブが女性会員を受け入れていないので増岡会員には今後3年間に亘って26クラブへ卓話しに訪問させますので壬生RC同様鯛のお頭付きで暖かく迎え入れて欲しいと思います。各会長様宜しくお願い申し上げます。第5回目訪問クラブは宇都宮90RCです。5S運動の大きな横断幕を作成して会場に掲げてくれました渡邊会長にはガバナーとして大変心強い支援をして戴き本当に何と御礼を申し上げていいか言葉に言い表すことが出来ませんでした。この強力な横断幕をみて、これから45回の公式訪問の最大テーマが“ロータリーの5S運動”であるという強力な信念が私の心の中にムラムラと燃え上がり、このクラブ訪問を契機に5S運動のバージョンアップに磨きをかけようと疲れた身体にムチ打って全国の地区大会に土、日毎に訪問し、RI会長代理の講話、又、ゲストスピーカーの卓話を拝聴し勉強させていただきました。34人のガバナーの中で各地区大会に一番出席したのはガバナーノミニーをしなかった大竹であると各地のガバナーからひやかされたと同時に他地区のガバナーやパストガバナー、ガバナー夫人等沢山のお友達が出来、友好を深めることができたことは本当に幸せでした。同業である幹事の小林恒ちゃんの写真にも大変救われました。ちなみにこの5Sの横断幕は4月の地区大会に掲げようと渡邊会長にお願いしたところ、早速ガバナー事務所に送って頂き、本当にありがとうございました。

懇談会ではWCSの神様といわれる飯村副会長さんのレクチャーを頂き、大変勉強になりました。

第6回目、7回目は落合ガバナーエレクトを輩出しました栃木西RCと栃木南RCの合同公式訪問でした。山口雅平次年度クラブ会長の突然の御逝去によりやむを得ずの措置でしたが、栃木南RC佐伯会長、福島幹事さん、そして私と同じく急遽クラブ会長になられた栃木西RC出口会長、堀越幹事さんの取り計らいによって実現した初めての合同公式訪問も何ら支障なく無事終了しました。ガバナー公式訪問のあり方について合同公式訪問もガバナーの負担軽減の一方策であると考えきっかけとなった訪問でした。

第8回目は佐野パストガバナーを輩出した名門佐野RCです。いつでもガバナーが出来そうなしっかり者の第6分区椎名ガバナー補佐さんも所属しているクラブです。佐野パストガバナーのご配慮により公式訪問の後の懇談会はコンパニオン付きの盛大なカラオケパーティーとなりました。カラオケ名人といわれている篠崎会長を始めとして茂木幹事、クラブ会員の皆様と楽しい一夜を過ごすことができ、久しぶりに羽根を伸ばすことが出来ました。我が足利東クラブが誇るカラオケ名人の中村福蔵地区幹事、松葉悠子ロータリーの友地区委員、そして私とマイクを持ったら離さない3人が揃ったものですから、カラオケ対抗試合も我がクラブに軍配が上り、帰りの車中でも3人で大いに盛り上がりました。楽しいパーティーの席上、青山敏朗地区青少年交換委員を今年度英国派遣のGSE団長に突然指名をし、本人も逃げるができなくなり、その後快諾してくれたという報告を聞き、ガバナーとして青山さんには大変感謝しております。(ちなみに人を動かす時は楽しい時が一番のチャンスであるというのが私の信条であります。会員増強にも是非試みて下さい。)

第9回、10回目は西那須野RC、黒磯RCの一泊公式訪問となりました。今回50RC訪問で唯一雨に降られたのは西那須野RCだけでした。大雨の中、例会場に着くと大谷会長以下井上幹事さん、そして大勢のクラブ員の皆様に玄関口で盛大にお出迎えをして頂き、同行の板橋博会員、松葉会員、家内と大変感激しました。地区内でも模範的クラブの代表であると中村地区幹事さんに事前にレクチャーを受けていました通りのクラブでした。特に5Sの躰の部分では大変勉強させられました。クラブ発行の毎週報に記載されている欠席者の事前連絡欄は大いに参考となり、その後の公式訪問には必ずこれをコピーして出席者の向上をお願いして回りました。我が足利東RCも早速会長、幹事をお願いしてこの欄を採り入れてもらいました。翌日黒磯RC訪問前の時間を利用して乃木将軍の居宅がある乃木神社に参拝して公式訪問の無事達成を祈願して参りました。黒磯RCもさすがに半田パストガバナーを輩出しているクラブだけあって5Sがきちんとなされており、食事の後片付けもロータリアン各自がしている様子を拝見し恐縮してしまいました。第1分区のレベルの高さは大いに見習うべきであり、是非各クラブからメイクを積極的にして欲しいと思いました。(以下次号)



第2分区

第2分区ガバナー補佐 萩原紀夫(烏山RC)

はじめに

第2分区は、県北地区に位置し、大竹ガバナーには、いつも遠くまで訪問していただき感謝申し上げます。

大竹年度の訪問の概要について、報告させていただきます。紙面の都合上いくつかに絞らせていただきますことご了承ください。

1. 分区の概要

第2分区は、烏山、氏家、矢板、馬頭・小川、高根沢の5つのクラブから構成される小さな分区であります。

本分区では、烏山と馬頭・小川クラブが、合同の訪問となりました。両クラブは、親子クラブであります。また日頃よりクラブ間の交流が行われております。那須烏山市と那珂川町の小学生女子を対象にしたソフトボール大会を両クラブ共催で開き5年になります。

このようなことで、両クラブの合同訪問を大竹ガバナーの意向を受けて、行われました。他のクラブの訪問と同様にスムーズに行われました。両クラブの会員は、合同訪問が何らの支障もないということでありました。ガバナーが推められている合同訪問をさらに検討していきたいと思えます。

2. 訪問の概要～あいさつ・炉辺談話から～

(1) 会員増強について

各クラブの訪問において、ガバナーは、会員増強について話をされました。ご自身が実践された足利東クラブの例を引き合いに出されながら、そのノウハウを述べられました。ロータリークラブについて、地域社会にどう知られているのか、我々が積極的な働きかけをしているのかと深く考えさせられました。また、退会防止の秘策についてはロータリークラブに入って良かったと感じられるのは、仕事が一段落した70才代からなのだ我々が日頃気づかない観点からのアプローチを示されました。

各クラブでも勿論、会員増強について、会員増強委員会を中心に進めている所であります。氏家クラブでは、テーブルミーティングを各テーブルごとに開いております。話の中心は、会員増強であり次の例会に報告されるということでもあります。全会員に候補者を知らせ、アプローチをするということでもあります。今回の訪問の折にも、会員増1名と進行中1名の報告がありました。さらに、矢板クラブでは、新入会員のバッジ授与式をガバナー訪問に合わせて行われました。大竹ガバナーからバッジを付けていただきました。矢板クラブでは、ガバナーから授与された方はいらっしゃらないのではないかと話題になりました。

なお、矢板クラブには8名の女性会員が活動しており、昨年度と今年度の幹事は女性会員であります。ガバナーは各クラブ訪問の折、会員増強の話として、女性会員の役割を高く評価され、加入を進めておられます。そして、足利東クラブの例を示されているように、女性会員の大きなパワーを感じさせられました。

ガバナーのお話しを伺った会員の皆様は、やる気と自信をいただいたと感想を述べる方もありました。今後各クラブでは、今まで以上に会員候補者の発掘のための活動がなされていくものと思われれます。

(2) 5S運動等について

各クラブの中から無駄を省いて、効率的な活動をすすめること、その結果活動資金を蓄えることなどについて資料をもとに話をされました。5S運動についての外部講師を招いて卓話を実施したクラブもありました。

またCLP、DLPについては、すぐにも準備して次年度から実施できる体制をすすめてほしいと訴えられました。各クラブの実態に応じた委員会のあり方を考え、スリムなクラブ組織と活動しやすい体制を作り上げていくことの大切さを感じ取ることができました。

(3) 大竹ガバナーの熱意について

炉辺談話においてガバナーは、現状と課題について熱く語られて予定された時間が足りないほどでした。

連日の訪問で疲れているからと話し始めますが、話すほどにボルテージが上がってきてロータリークラブにかける情熱を我々に与えてくださいました。この熱意を会員一人一人が受け取り、今後の活動に活かしてくれるものと思えます。

そして、ガバナーのストレス解消ということで、訪問の前後には、いくつかのクラブでは、ゴルフコンペが行われました。令夫人や女性会員も参加され、プレーを楽しまれました。

足利東クラブの方々がガバナーを支えられている姿に感謝申し上げます。

3. 公式訪問を終えて

ガバナーが訪問の折に話しをされておりますが、ガバナー補佐に事前訪問させて、クラブ協議会に参加させる件について、私自身その役割を果していないことを反省いたしております。

2005～2006年度の後半において、各クラブの訪問を予定しております。大竹年度の目標について、再度確認しながら気持ちを引き締めていきたいと思っております。

大竹ガバナーにお会いし、公式訪問に同行させていただきロータリアンとしての姿勢や考え方について教えられることが多々ありました。ここに厚くお礼申し上げますと共に引き続き、ご指導をお願いいたします。

最後になりますが、第2分区の各クラブの会長さんをはじめ会員の皆様にご支援いただきましたことを感謝申し上げます。

ガバナー公式訪問

ク ラ ブ 名	訪 問 日	備 考
高 根 沢	9月14日(水)	東雲 CC
烏 馬 頭 ・ 小 川	9月20日(火)	合同訪問南平台温泉ホテル(泊)
矢 板	10月4日(火)	ロペクラブ(泊)
氏 家	11月17日(木)	清水荘



第3分区

第3分区ガバナー補佐 羽 石 光 臣 (宇都宮東 RC)

● 宇都宮西 RC

7月21日(木) 宇都宮東武グランデホテル

大竹ガバナー第一回目の公式訪問です。中村福蔵地区幹事、新里元二地区会計長が同席されました。女性会員は居りませんが親子会員4組、44年の歴史があり、大変和やかで暖かい雰囲気は洗練された重みのある紳士達63名がクラブを盛上げているからだと思います。

炉辺会合開催。大竹ガバナー開口一番、西クラブはなぜ女性会員がいないのですかと、大会実行委員長をされた松井さんへ質問。反撃して曰く、“なぜガバナーは女性会員にこだわるのですか？女性会員受入反対の多くの会員の次々の意見に会員は拍手喝采。

しかし、そこは人材多い西クラブ、増山会員の女性会員受入は人間の生き方の問題で男は一人で生きていくのは宜しくない、また西クラブはプライベートな自分達のクラブではなくRIのインターナショナルなクラブであるとの発言で大竹ガバナーを支持。

予定時間をオーバーした大激論の結論は、新江会員の「会員減少の歯止めには女性会員を入れれば良い」という考えは良くない、ロータリーは女性会員に門戸を開いています。と言うべきです。西クラブも女性会員に門戸を開いて頂いたようでした。

● 宇都宮90 RC

8月8日(月) 宇都宮東武グランデホテル

5S運動の大きな横断幕が会場に入ると目に入りました。ガバナーの卓話“5S運動”にも力が入ります。女性会員5名を含む46名の会員で平均年齢56歳、出席率は地区でもトップクラスのクラブです。地区委員に6名もの会員が活躍しておりますところからみましても、創立15年とは思われない意識の高いクラブです。

WCSに関しましては各方面からの感謝状、地元地区発行の紹介記事も多数ありまして、WCSに殊のほか詳しく熱心さが理解できます。ロータリーの精神を真剣にとらえて実行する、前向きな会員の多い将来性のあるクラブです。

● 宇都宮南 RC

8月31日(火) ホテル・ニュー・イタヤ

新入会員2名の胸にガバナーからバッジが付けられました。会員数54名、25年の歴史のあるクラブです。2550地区最長老82歳の安藤邦夫会員がお元気な姿で出席されました。

クラブを訪問してお伺いして分かりましたことに、クラブより活発?に活動しておりますと言う、クラブの中の野

球、蕎麦うち、きき酒、書道等の愛好会が和やかな、まとまったクラブの秘訣のように思いました。「例会の案内」に食事のメニューが記載されております。公式訪問日のメニューはマル秘と書かれてありました。

大変美味しく頂きましたが、次週は「そば」で気になりましたが、今市から持ってくる打ちたての「そば」だそうで、口も五月蠅いが味にもうるさい山本 SAA の出席率向上を願うアイデアです。

● 宇都宮陽南 RC

9月8日(木) ホテル・ニュー・イタヤ

創立10周年の記念行事は、第3分区のクラブの会員をお呼びするのではなく、陽南クラブの会員がそれぞれのクラブに訪問するとの事です。会員21名のクラブですが、8名もの会員が国際大会へ参加しました。平均年齢は51歳ですが、長老がなんと66歳という若々しいクラブです。そこ抜けに明るい楽しい爽やかな女性会員が4名おりますので、冗談が飛び交い笑い声のたえないクラブです。

炉辺会合でのガバナーの会員増強の講義は、笑いの中にも実践をせまる迫力ある指導で、最後の会長挨拶は、会員純増4名の目標でしたが、10名位は、と余裕の挨拶でした。

● 宇都宮陽北 RC

9月13日(火) ベルヴィ宇都宮

創立11年目、藤井モト会長は三人目の女性会長です。出席率は90%以上のクラブで本日は会員32名全員出席でした。会員数の18%の6名の女性会員がおりまして、少人数のクラブですが地区に2名(女性1名)の委員を送っています。

6時30分点鐘、大竹ガバナー17回目の訪問で熱がこもり聞き手を引き付けた卓話が終わったのは8時近くでした。第3分区では唯一夜間例会、天井の高い大変に明るい会場に6名の女性を含む会員の暖かいきめ細かいおもてなし、大竹幸子ガバナー夫人も同席され大いに話も弾み和やかで大変に楽しい懇親会でした。

最後に全員輪になって、“手に手つないで”これぞロータリーと言う会合でした。

● 宇都宮北 RC

9月22日 宇都宮グランドホテル

会員数54名平均年齢49歳のクラブです。

当地区で最初のCLPにもとずいた組織で運営されています。大変立派な現況報告書で私自身多めに勉強になりました。表紙に「クラブ会員のための」現況報告と書かれています、その通りだと思います。参考資料を別冊子にすれば、新入会員教育テキストに使える内容のある報告書です。

それぞれの委員長が、ロータリーの基本をふまえた、計画を立てております。

ガバナーを輩出し、理論武装もして、精神的にも精進し、若い会員を委員長に迎えて教育しており素晴らしいクラブになると思いました。

炉辺会合ではガバナーに同伴された松葉悠子会員の女性会員の必要性、勧誘のコツなどのお話がありました。創立20周年記念事業としてタイ王国学生・生徒招待計画を企画しております(国際交流のあるべき姿を示した大変有意義な事業でした)し、インターアクトの発足の準備をしております。

● 宇都宮 RC

10月11日 宇都宮東武グランドホテル

創立53年目で会員数104名の歴史のある大きなクラブです。

会員も、永い歴史と伝統を有し優秀な会員を擁するクラブであると自負しております。

単身赴任会員が25～6名おります。

ロータリーの目指すところは確り先取りしてクラブを運営しており、35年前に国際交流の必要性をつかみクラブ独自で留学生の交換をして今も続いています。

最近では、青少年教育の必要性からクラブに100年委員会を設立して取組み「地域の先生」としての実績もあげております。

女性会員のいない宇都宮RCに女性会員の入会をと、宇都宮陽北クラブから、“宇都宮RCはご先祖様のようなクラブです”と言う小池静子会員(会長経験)、大野昌子会員(会長、ガバナー補佐経験)が2名の女性会員がガバナーの助っ人として出席されました。

長老、星野会員曰く、クラブ名をロータリーと決める際にもう一つのクラブ名の候補がありました。3Fクラブです。

Free From Female です。

関口会員は支店長の多いクラブですから、いずれ女性支店長が登場すれば当然女性会員入会となるでしょう。門戸は開かれたようですが！

● 宇都宮東 RC

11月8日 ホテル・ニュー・イタヤ

創立45年目で会員数111名の歴史のある大きなクラブです。

大きなクラブゆえに、何にもしなくとも一年が過ぎてしまう、逆に言えば出番が無い会員が多くなってしまいう事もあると思います。

女性会員は居りませんが、会員増強20名を会長の目標にして、11月までに8名の増員で順調に進んでおります。また、宇都宮東クラブ45周年記念事業のカンボジアへの井戸20本の贈呈に11月下旬行く予定です。(実行済です) 辻パストガバナーへの敬意を表して、また女性会員のいない宇都宮東RCに如何しても女性会員の入会をお願いするためにパストRI理事の板橋敏雄会員が同伴されました。

女性会員入会の門戸は開かれたと思いますが、当クラブには会員39名の歴史のある「婦人の会」が在りますのでその兼ね合いも問題です。

● 宇都宮陽東 RC

11月16日 ホテル・フェアシティ

創立14年目で会員数43名の、まとまった、クラブの運営に真面目に取り組んでいるクラブです。

女性会員は1名で、現在幹事をしております市田優子さんでご主人は90クラブ会員です。

以前は3名の女性会員がいました。会員増強は1名目標ですが、現在3名の増員です。

ここ10年会員数の変化のないのは楽しいクラブ、意義あるクラブであるからと会長は申しております。

交換留学生、GSE、米山にも積極的に取り組んでおります。

ホーム・ページが一番良く出来ていると思います。ロータリー情報的のを絞った、見やすく、探しやすく出来ております。

また、新入会員を財団委員長の側に置いて、ロータリーの活動、ロータリーの素晴らしさを見せて、指導している事が退会防止になっていると思います。

ガバナーは第3分区最後のクラブ公式訪問、2550地区38回目の訪問です。

ガバナーの卓話もバージョン・アップを重ね、「ロータリーの5S運動」は素晴らしい話でした。



第5分区

第5分区ガバナー補佐 永岡俊彦(今市RC)

● 壬生 RC

2005年8月3日 公式訪問

例会場は星の宮カントリー倶楽部、大竹ガバナーも開口一番ゴルフをしてから公式訪問にすれば良かったと当日は天候も良く大きな窓の向こうの木立の間からゴルフ場が見える。

茂籾会長の下19名の会員が、アットホームをモットーとして四大奉仕を地域に密着した形の中で事業活動をしています。

特に壬生ロータリークラブ杯サッカー大会は地域と行政を巻き込んで定着しつつある行事です。

茂籾会長は、野菜や果物の栽培を趣味とし当日出されたブルーベリーが大変甘くおいしかった。

次年度第6グループガバナー補佐に松本会員が就任。

- 栃木西 RC ・ 栃木南 RC

2005年8月18日 於ホテル鯉保

栃木西 RC の山口次年度会長の急逝により出口会長に変更になり当初予定の公式訪問日に準備が間に合わず栃木南 RC との合同公式訪問となり午前中会長・幹事懇談会を別々に行いガバナー卓話、炉辺会合は合同で行いました。DLP・CLPの計画の基次年度落合年度に負担を軽くする一つの試みとして成功でした。

- 日光 RC

2005年9月1日 於金谷ホテル

2550地区5番目の創立例会場は金谷ホテル2階食堂天井の絵、柱の彫刻申し分の無い場所でおいしい食事。大竹ガバナーも大変満足そうでした。12クラブ目の公式訪問大竹ガバナーの卓話も段々熱を帯びて来て卓話と炉辺会合の区切りが無くなる。

日光 RC は会員の半数近くが観光業に関係している所以この時期は職業奉仕に忙しい時です。

日光地区の観光業は厳しい状況にあり会員拡大が一つの課題です。

片岡会長は東京向島ロータリークラブで15年在籍その後日光に居住現在会長と云う経歴の持ち主です。

- 今市きぬ RC

2005年9月6日 於つたやホテル

県内45番目のクラブとして1990年創立。糸井会長と私は真岡高校の先輩後輩の間柄。例会場は私の自宅の2軒隣と個人的な事を書きましたが会員も皆個人的に親しい方々ばかりです。

米国ラピッドシティ RC と姉妹クラブとなり毎年高校生の交換受入そして、日米の両市が市レベルで相互に中学生の交換事業をしており、ロータリーとして協力。桜の花見が出来る様に毎年桜の植栽にも力を入れる。

藤原町の会員の減少があり、会員の拡大が今後の課題。

- 今市 RC

2005年9月28日 於足利銀行今市支店

県内10番目の創立。長年例会場を足利銀行今市支店内3階で開催、私が入会した時3階まで上がれなくなったら退会だと先輩達が申し出ておりました。

階段の問題、銀行のセキュリティーの問題、食事の件と問題が有り早急に会場変更を考えていかねばなりません。もう一つの問題が高齢会員の世代交代の仕方があります。

- 鹿沼 RC

2005年10月6日 於日晃

当日は広陸カントリークラブでゴルフ大会。公式訪問を夜間例会としました。今市 RC と同じ創立年度で有りながら石原パストガバナーを筆頭にパスト分区代理・パストガバナー補佐が在籍していると適度な緊張感のせいか大変素晴らしい会運営が出来ています。又、地区親善野球大会に参加する為に若い会員が入会して来る。

2月下旬に WCS としてフィリピンのセブ島マクタン小学校々庭整備を実施予定。これは第5分区主催としてご協力頂き今市 RC ・ 鹿沼中央 RC も参加頂きます。

- 鹿沼東 RC

2005年10月19日 於鹿沼商工会議所

美野輪会長の次年度地区組織変更により、第7グループガバナー補佐石川昭男氏をご推薦頂き私も一つの役目を果たす事が出来ました。

- 栃木 RC

2005年11月2日 於栃木グランドホテル

公式訪問当日私の所用の為に出席出来ず、松本会長始め会員の皆様には大変申し訳なく思っております。

創立52年目と大変歴史のあるクラブであり、クラブ協議会当日は会員59各中58名の出席と大変感激した事を思い出します。

● 鹿沼中央 RC

2005年11月15日 於ホテル榎

第5分区主催のWCSに参加して頂き感謝申し上げます。

佐伯会長のあいさつが大変気負わず内容のあるスピーチが記憶に残ります。

八木会員の漬物が毎例会に届き、公式訪問当日も出され大竹ガバナーも感動し帰りには沢山の漬物をおみやげにまで頂き有難うございました。

各クラブ訪問するとそれぞれ本業は勿論ですが趣味・特技の有る会員が居て大変勉強になります。

● 栗野西方 RC

2005年12月15日 於八州 CC

2550地区最後の公式訪問クラブです。大竹ガバナー50クラブ目の訪問地は、ゴルフ場のクラブハウス内です。冬のやわらかな陽差しがコースに指し込んでいます。

会員数18名と少いですが小さいながら地域に密着した事業の数々。その中で栗野高校生による模擬議会は栗野町の吸収合併にあたり議員に劣らぬ質問と下野新聞に載っておりました。その栗野高校も数年後合併との事。

特別養護老人ホーム「栗野荘」との交流は夏祭のバザーに始まり栗野中学生との交流会、写真を見せて頂きましたがお年寄りと中学生の表情が実に素敵でした。小さなクラブ少ない予算でも素晴らしい事業が出来る事を知りました。

大竹ガバナー50クラブの訪問ご苦労様でした。卓話も簡素で端的な内容となり完璧でした。



壬生



栃木西・栃木南



日光



今市きぬ



今市



鹿沼



鹿沼東



栃木



鹿沼中央



第6分区

第6分区ガバナー補佐 椎 名 竹 一 (佐野 RC)

9クラブ訪問は、次の順序で実施され、無事に終了いたしました。

大竹ガバナーも、最初はRIで研修受けた基本的なことから、ご自分の考えや信念に基づいての方針・計画をお話

しされましたが、次第に訪問回数が増え協議の場が多くなるに連れて、講話(卓話)や質疑応答なども、内容が濃くなりました。

もともと勤勉家と雄弁家を兼ね備えていましたから、リーダーとしての素質は充分あった訳ですから、時間が掛からなかったのかと思いました。

それでは、大竹ガバナー・分区の皆様へ感謝しつつ、具体的に記してまいります。

- (1) 佐野 8月22日(月) 16:30～21:00 (時間変更)
- (2) 佐野東 9月7日(水) 10:30～14:30
- (3) 田沼 10月13日(木) 10:30～14:30
- (4) 岩舟 10月25日(火) 10:30～14:50
- (5) 足利西 10月27日(木) 16:30～20:40 (例会一部変更)
- (6) 足利 11月4日(金) 10:30～14:30
- (7) 足利わたらせ 12月1日(木) 10:30～14:30
- (8) 葛生 12月6日(火) 10:30～14:30
- (9) 足利東 12月13日(火) 10:30～14:50 (予定変更)

各クラブ共、最初の約1時間40分は、会長・幹事・関係者と懇談会を開きました。

12:30 (2クラブは18:30) より例会に出席。

例会を通常通り実施し(時間延長を含め)大竹ガバナー講話(卓話)が約1時間あり次に、記念撮影やその他で15分位割いてから、炉辺会合に入りました。

※各クラブとの会合内容を総括して、下記の通り発表をさせていただきます。

- (イ) 会長から、基本方針と活動計画などの説明があり、幹事・各委員長より具体的な補足説明がありました。
- (ロ) 理事・役員・会長からも、積極的なご意見や質問が寄せられました。
多くの発言に、大竹ガバナー・地区随員も真剣に耳を傾けていました。
私(椎名AG)も、貴重なご意見に感心し、肝に銘じました。
- (ハ) 大竹ガバナーから、一つ一つ丁寧に回答や説明がなされました。

※各クラブからのご意見と質問の要点を列記します。

- ・ロータリーも一世紀を経過したのだから、RI・地区・分区・クラブも、その時代に応じた改革をして行くべきではないか。
- ・ロータリーの基本は、先ずクラブがあり→分区→地区→RIと組織化されていくことが望ましい。勿論その逆の指導や連携もあって当然である。
- ・上意下達ではなく、ローカルクラブの意を汲み取ることも大切である。
- ・寄付の要請に応じて、その結果(使途)の発表がない。
- ・会員の増強については、量よりも人材に重きをおかないと、結果的に弱体化に繋がるので注意してかかるべきである。
- ・地区役員の活性化も必要ではないか。定年制を敷くなり、他の分野で指導や活躍して頂くなりして、若い後継者を育成することも考慮すべきである。
- ・ロータリーとライオンズがよく比較されるが、地域や他の奉仕団体・住民などが、どう捉えているか認識を改めて、一般社会にも情報提供とPR活動に重点をおくべきではないか。
- ・米山記念奨学会も、国外に目を向けることも大切であるが、国内にももう少し目を向けて欲しい。経済的に困っている優秀な学生がたくさんいるのだから。
- ・クラブのテリトリーは決めるべきだと思うが如何か。
他の近隣クラブのことも、配慮すべきではないか。
どうしても、大きいクラブが有利にことを運ぶ傾向にある。
- ・他のクラブへの協力要請は、具体的に説明されて早めにして欲しい。
- ・国際奉仕の青少年交換についても、情報提供の量と迅速化をお願いしたい。
各地学校などで国際交流が盛んになっているので、このことを踏まえて、ロータリーと他の団体等と、連携した活動も考えたらどうか。

- ・5S運動については、理解不十分なのでもう少し説明して欲しい。
- ・ガバナー公式訪問も、単位クラブの訪問でなく、複数のクラブを一つの単位として実施したらどうか。
- ・ガバナーの意に添わない人も、クラブも一部見受けられるが、若い会員に多いようだ。これは現代風の風通しのよい傾向かと思われる。
- ・地区内の分区再編（分区分割）については、会員やクラブの意見をきいてから、実施すべきではなかったか。
- ・会員数の少ないクラブも、それなりに活動している。
その点を、ぜひ理解して欲しい。

※大竹ガバナーからの、特段のお願いとメッセージ。

- ・「超我の奉仕」の実践を最優先に考えて欲しい。
- ・次に、下記について努力して下さいと強調されています。
 - ◇出席率の向上について。
〈異常に低いのは、なにか問題があるのではないか。原因を追究して解決への努力をお願いしたい〉
 - ◇地区大会全員出席について。
〈全員登録ではなく、出席して頂きたい。21世紀に生き残れるロータリアンとして、研鑽してもらいたい〉
 - ◇公共イメージ向上について。
〈ロータリーを、もう少しPRして、地域や住民の中に浸透させて、RCへの理解を深めて頂けるようにして下さい〉
 - ◇青少年教育と青少年交換について。
〈昨今の日本での大きな問題が、ここにあると思われる。真摯に取り組み大竹ガバナー年度の課題にしたい、是非地域に根ざした運動を展開して欲しい〉
 - ◇WCSについて。
〈いろいろな問題を考え、「世界社会奉仕」を通じて実践してもらいたい。各クラブも積極的に参画して欲しい〉
 - ◇財団について。
〈財団は不可欠です。1人130ドル以上目標達成にご協力いただきたい〉
 - ◇米山記念奨学会について。
〈是非、奨学生に夢と希望をあたえて下さい。あなたの18,000円が、重要な役割と意味をもつのです〉
 - ◇社会奉仕基金の創設 — 5S運動の実践を通じて—
〈5Sとは、整理・整頓・清掃・清潔・躰の頭文字のSです。このことについては、ガバナー方針としてあらゆる機会を通じ、文書や口頭などで述べていますし、クラブ訪問などでも、相当な時間を割いてお話ししています。ご理解とご協力をよろしくお願いいたします〉

各クラブの公式訪問は、和やかな雰囲気の中にも、真剣な討議（議論）の場でもありました。時には厳しい貴重なご提案もあり、非常に参考になるご意見もたくさんありましたが、紙面の都合上割愛させていただきます。

みなさまに、改めて心から感謝を申し上げます。

拙文に、お目を通して頂きありがとうございました。



足利



葛生



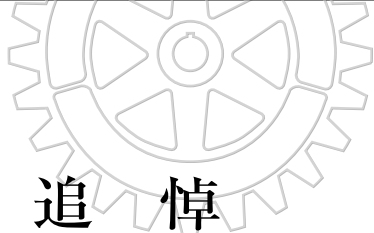
田沼



佐野東

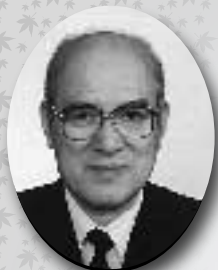


岩舟



故 村井敬爾PGを偲んで

矢板RC会長 和氣 康之



未だ屠蘇気分が残っているところへ不幸な知らせが飛び込んで参りました。2006年1月8日午前8時40分、パストガバナーの村井敬爾先生が亡くなりました。幾分なりとも病氣回復してもう一度、例会に出席されることを願っていましたが、それも叶えられず残念です。

1967年、チャーターメンバーとして矢板ロータリークラブの設立に貢献し1985～86年にはクラブ会長、1992～93年には地区ガバナーに就任されました。その間も、地元ボーイスカウトや少年少女合唱団の団長として、青少年の健全育成に心血をそそぎました。医師としてもクリスチャンとしても信望が厚く、1981年にはフィリピンに無料医療奉仕団として参加されました。更には市の現状に憂える青年たちの熱情に推されて、市長選にも出馬されました。11年前、村井先生が拡大委員長として、新クラブ矢板やおロータリークラブを誕生させました。当時、ロータリーについては何も知らない26名のメンバーが集められ、村井先生の指導の下で連日、ロータリーについて勉強しました。

先生はどんな時も、寛容と慈愛のまなざしで私たちを見守ってくれていました。結果を急いだり、教えを押し付けたりせず、いつも傍でにこにこしておられました。お蔭様で私たちは自由にのびのびとロータリーを楽しむ事ができました。

先生はよく私たちと遊んでもくれました。会議の後、二次会三次会にまで付き合ってくれて、一緒にラーメンを啜ったり、ジョークを飛ばしたり、おかしな手品を見せてくれました。誠実で温厚なお人柄でしたが、時にはユーモラスな茶目っ気もあって、先生の出題されたクイズの内容が理解できず、一人の女性会員が先生の前で悔し泣きをしたものでした。その時の先生の困った顔が、今も鮮やかに想い出されます。

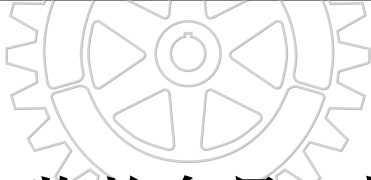
皆が仲良くならなかつたら何も始まらない。どんなに高邁な理想でも、親睦が深められていなければ実現に向かうことはできない。と言う先生の思いは私たちのところに広く伝わっています。

村井先生の下で精進できた事に、私たちは誇りを持っています。「入りて学び、出でて行なう」というロータリアンとしての姿勢を教えてくれたことに深く感謝しています。

村井先生、永い間沢山のご指導賜りほんとうにありがとうございました。

地区大会のご案内

- 4月14日(金) 記念ゴルフ大会 オリンピック・スタッフ足利ゴルフコース
- 15日(土) 大会第1日 足利市民会館
会長・幹事会
市民公開講座『世界の山々をめざして』 講師 田部井淳子氏
市民コンサート シャンソン歌手 仲代圭吾・行代美都夫妻
楊 敏盛RI会長代理歓迎晩餐会 足利プリオパレス
- 16日(日) 大会第2日 足利市民プラザ
参加クラブ紹介、ガバナー挨拶、RI会長代理挨拶、大会決議、来賓挨拶
招待学生紹介・GSE紹介、ガバナーエレクト・ノミネー紹介、
各種表彰、マリンバ演奏会、大抽選会 等々



物故会員・新入会員

Governor's Monthly Letter

物 故 会 員

謹んで哀悼の意を表し
ご冥福をお祈り申し上げます。



うわ さわ いち ろう
上澤 一郎 (今市RC)

物故年月日 平成17年11月20日
入会年月日 昭和38年 7月

(享年75歳)

- ・国際奉仕委員長 (1976~77・1891~92・1987~88・1992~93・1995~96・1999~20・2001~02・2004~05 計8回)
- ・財団委員長 (1984~85・1989~90・1993~94・1993~94 2003~04 計5回)
- ・数次米山功労者 (7回)
- ・マルチポールハリスフェロー (5回)
- ・ベネファクター (1993年)



ます ぶち まさ ひこ
増 渕 正 彦 (西那須野RC)

物故年月日 平成18年 1月10日
入会年月日 平成11年10月 5日

(享年49歳)

- ・2002~03年 ロータリー財団委員長
- ・2004~05年 新世代委員長
- ・米山功労者

新入会員



むら た みのる
村 田 稔
(大田原RC)

大田原信用金庫
専務理事



おお の とし お
大 野 俊 男
(宇都宮南RC)

(株)大野石材
代表取締役



か とう まさ あき
加 藤 政 明
(宇都宮90RC)

東急観光(株)宇都宮支店
支店長



おお やま けん じ
大 山 健 司
(足利わたらせRC)

足利小山信用金庫
専務理事



なか だ よう すけ
仲 田 陽 介
(宇都宮北RC)

仲田総業(株)
専務取締役



お ぬま まさ のり
小 沼 正 則
(宇都宮北RC)

小沼FP事務所
代表



たか ぎし しん じ
高 岸 伸 二
(宇都宮90RC)

ソニー生命保険(株)
営業所長

ひとこと

この素晴らしいご縁をいただき入会できました事に心から感謝いたします。



こし ぬま さかえ
越 沼 栄
(宇都宮南RC)

(株)栄商
代表取締役

ひとこと

県内に書籍を中心にレンタルビデオ、セルCD、ゲームソフト等の小売販売。



おぎ の じゅん ぞう
荻 野 純 三
(足利西RC)

荻野会計事務所
所長



すず き たかし
鈴 木 堯
(氏 家RC)

エアケミカルズ(株)喜連川プラント
常務取締役プラント長

国際親善奨学生募集要項

—2007-2008年度ロータリー財団国際親善奨学金—

国際親善奨学金プログラムは、国際ロータリーの目的である国際理解と世界平和の推進を国際親善奨学生の派遣を通して支援するものです。

国際親善奨学金は、男女年齢を問わず、ロータリー・クラブが存在する他国での留学を希望する者に支給されます。

奨学生は、留学国では親善使節としての役割が期待されますが、派遣国（日本）及び受入国（留学国）のロータリー・メンバーが奨学生のカウンセラーとなり、留学生活が安心して送れるようオリエンテーションや助言を与えサポートします。

対象留学期間（奨学年度）は、2007年7月1日以降に始まります。

1. 募集奨学金の種類

- (1) 1学年度国際親善奨学金：申請者が希望し、ロータリー財団管理委員会が承認した教育機関における1学年度（通常9ヶ月間）留学の為の奨学金。
- (2) 2年マルチ・イヤー国際親善奨学金：申請者が希望し、ロータリー財団管理委員会が承認した教育機関に於ける学位取得目的での2年間留学の為の奨学金。

2. 一般的資格条件

- (1) 最低2ヵ年の総合大学または単科大学の大学課程を修了していること。又は、高校を卒業した後、2ヵ年間以上当該の専門職業に従事していること。
- (2) 日本人で栃木県内の、全日制教育機関の学生、勤務者、居住者、本籍所有者。
- (3) 国際ロータリーが定める語学試験に合格すること。

注：ロータリー関係者及びその配偶者、直径卑属等は応募資格無し。

3. 奨学金額及び奨学金で賄われる費用

- (1) 日本・留学国間往復旅費、通常の授業料、留学国での通常の生活費等。
- (2) 奨学金額：
 - ・1学年度国際親善奨学金：US\$26,000を上限とする。
 - ・2年マルチ・イヤー国際親善奨学金：US\$13,000／年とする。

4. 申請・選考方法

- (1) 申請手続き：申請者の本籍、居住地、勤務先等の最寄のロータリー・クラブの推薦を受け、同クラブを通して申請すること。
- (2) 地区申請締切日：2006年4月20日
- (3) 選考方法：地区選考試験（書類審査、筆記・面接試験等2006年6月上旬予定）実施の上、国際ロータリー財団にて最終決定（2006年12月中旬頃）する。

5. 申請書請求

下記より申請書類をダウンロードし、プリントアウトをしてご利用下さい。

<http://www.rotary.or.jp/> → 各種資料 → R財団

6. 問合せ

氏名・申請資格・希望留学国・奨学金種類、連絡先（TEL、FAX、Email、携帯TEL、住所等）を明記し、下記宛FAXorEmailにて連絡する事。

7. 申請書送付先

国際ロータリー第2550地区国際親善奨学金委員会 委員長：白相淑久
〒324-0501 那須郡那珂川町小川715-2 (株)白相酒造
FAX：0287-96-2016・TEL：0287-96-2015・Email:info@shiraso.com



2006年度地区主要行事予定

2006年

■ は、地区外行事

月	日	曜日	行 事	場 所
2	4	土	2006-07年度ガバナー補佐研修会	栃 木：サンルートプラザ栃木
	5	日	平成18学年度米山奨学生選考試験	宇 都 宮：ホテルニューイタヤ
	5	日	1年交換学生オリエンテーション（来日・派遣）	宇 都 宮：ホテルフェアシティ
	5	日	第3分区合同例会	宇 都 宮：ホテルニューイタヤ
	11	土	ローターアクト年次大会	鹿 沼：鹿沼市民文化センター
	18-19	土-日	第18回全国ローターアクト研修会	和 歌 山：
	18	土	国際親善奨学生第2回オリエンテーション	宇 都 宮：
	19	日	第1分区IM	那 須：ホテルラフォーレ那須
	19	日	第2分区IM	那須烏山：風月カントリークラブ
	19	日	第6分区IM	佐 野：ホテルサンルート佐野
	26	日	第4分区IM	小 山：和田屋新館
	16-23		国際協議会（サンディエゴ）	米 国：サンディエゴ
	25	土	平成17学年度米山記念奨学生修了式歓迎会	宇 都 宮：ホテルニューイタヤ
	26	日	WCS委員会	宇 都 宮：宇都宮グランドホテル
	未 定		第9回GSE委員会・イギリス派遣チームオリエンテーション	栃 木：サンプラザ栃木
3	4	土	足利わたらせRC15周年式典	足 利：
	5	日	第6回諮問委員会	栃 木：栃木商工会議所
	5	日	地区チーム研修セミナー	栃 木：栃木商工会議所・サンプラザ栃木
	12	日	黒羽RC30周年式典	黒 羽：ホテル花月
	13	月	ロータリーの友地区委員・常任委員合同会議	東 京：メルパルクTOKYO
	15	水	石橋10周年式典	石 橋：
	17-18	金-土	会長エレクト研修セミナー（PETS）	鬼 怒 川：ホテルニュー岡部
	19	日	世界アクト週間（ローターアクトゴミゼロ）	各 地
	25-26	土-日	高校生ライラセミナー	鹿 沼：ウェルサンピア栃木
	26	日	夏期交換学生選考試験	小 山：小山グランドホテル
	未 定		第10回GSE委員会・イギリス派遣チームオリエンテーション	栃 木：サンプラザ栃木

文庫通信 (220号)

「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、1万9千余点を収集・整備し皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。以下資料のご紹介を致します。

興味深いシンポジウムから

- ◎「今ロータリーに求められる国際貢献」 五月女光弘 2005 8p (D.2600 地区大会)
- ◎「ロータリーの理念を再認識しよう」 深川純一 他 2005 19p (D.2780 地区大会)
- ◎「ロータリーの本質に目を向けよう」 廣畑富雄 他 2004 8p (D.2700 地区大会)
- ◎「ロータリーの魅力と仲間づくり そして未来へ」 大川恒久・蝦名三保子 他 2005 14p (D.2590 地区大会)
- ◎「どないすんねんロータリー」 安平和彦 他 2005 18p (D.2680 地区大会)
- ◎「つなぎ・育てたい・身近な文化」 夏原晃子 他 2005 10p (「未来を拓く高校生会議」記録誌) [上記申込先：ロータリー文庫 (コピー)]
- ◎「安全・安心・まちづくり 講演とパネルディスカッション記録誌」 小田啓二 他 八戸南R.C. 2005 35p [申込先：ロータリー文庫]
- ◎「RYLA からロータリアンが得るもの」 2005 24p (「全日本 RYLA 大会及び RYLA ワークショップ報告書」) [申込先：ロータリー文庫 (コピー)]

ロータリー文庫

〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル3階 TEL (03)3433-6456 FAX (03)3459-7506

<http://www.rotary-bunko.gr.jp>

開館=午前10時~午後5時 休館=土・日・祝祭日

国際ロータリー第2550地区12月会員増強・出席報告

分区	クラブ名	例会数	出席率		会 員 数							
			今月	平均	7月1日	今月	入会	退会	通算増	通算減	増減	内女性会員
第一分区	大田原	4	85.32	90.50	48	47	0	2	3	4	-1	1
	黒磯	4	100.00	100.00	48	50	0	0	2	0	2	2
	西那須野	3	91.16	94.46	49	50	0	1	2	1	1	0
	黒羽	3	98.61	97.26	23	24	0	0	1	0	1	0
	那須	4	90.74	87.18	26	27	0	0	1	0	1	2
	塩原	3	92.30	84.83	13	13	0	0	0	0	0	0
第二分区	大田原中央	4	85.67	88.24	13	14	0	0	1	0	1	0
	鳥山	3	92.15	88.24	16	17	0	0	1	0	1	0
	氏家	4	92.38	92.15	35	37	1	0	2	0	2	0
	矢板	4	85.95	85.78	39	41	1	0	2	0	2	9
第三分区	馬頭小川	4	88.03	86.19	23	23	0	0	0	0	0	0
	高根沢	3	85.40	86.40	14	16	0	0	2	0	2	1
	宇都宮	3	88.90	92.68	98	105	1	0	10	3	7	0
	宇都宮東	3	92.18	88.56	103	108	1	1	7	2	5	0
	宇都宮西	4	89.35	90.81	63	63	0	1	1	1	0	0
	宇都宮南	4	90.90	84.18	52	53	0	0	2	1	1	1
	宇都宮北	4	70.58	72.31	54	59	0	0	5	0	5	0
	宇都宮90	4	87.50	92.47	46	48	0	1	3	1	2	5
第四分区	宇都宮陽東	3	83.00	86.79	39	41	0	0	2	0	2	1
	宇都宮陽北	3	78.40	79.10	33	31	0	0	0	2	-2	6
	宇都宮陽南	3	96.60	92.88	21	20	0	0	0	1	-1	4
	真岡	4	83.54	82.62	49	47	0	1	1	3	-2	0
	小山	4	90.20	90.70	48	51	0	0	3	0	3	0
	小山南	3	98.14	95.81	18	18	0	0	0	0	0	0
	益子	3	91.90	88.03	45	47	0	0	2	0	2	0
	小山東	3	92.25	91.37	42	43	0	0	1	0	1	0
第五分区	真岡西	3	86.66	87.40	44	48	0	0	4	0	4	7
	小山北	3	83.90	76.58	31	32	0	0	1	0	1	0
	石橋	3	98.66	93.14	30	29	1	0	1	2	-1	7
	小山中	3	80.00	75.03	29	29	0	0	1	1	0	1
	栃木	4	95.00	93.34	58	60	0	0	3	1	2	0
	日光	4	80.95	82.61	28	30	0	0	2	0	2	3
	鹿沼	4	96.00	95.51	69	71	2	0	2	0	2	1
	今市	3	92.52	91.97	52	49	0	1	0	3	-3	0
第六分区	栃木西	4	79.44	80.11	43	45	0	0	3	1	2	2
	鹿沼東	3	87.01	84.37	49	47	0	2	2	4	-2	2
	壬生	3	85.00	90.33	19	19	0	0	0	0	0	2
	栃木南	4	92.00	87.88	44	41	0	3	0	3	-3	6
	栗野西	4	100.00	97.07	18	18	0	0	0	0	0	1
	鹿沼中央	3	77.78	69.68	32	31	0	0	0	1	-1	1
	今市きぬ	3	92.47	91.76	30	31	0	0	2	1	1	1
	足利	3	86.96	87.32	47	46	0	0	0	1	-1	0
第七分区	佐野	3	87.83	85.73	60	63	1	0	3	0	3	0
	葛生	4	94.80	90.07	43	43	0	0	0	0	0	0
	足利東	3	78.61	80.07	64	65	2	1	2	1	1	8
	田沼	4	92.62	96.82	39	41	1	0	3	1	2	0
	足利西	5	84.60	80.08	13	13	0	0	0	0	0	0
	佐野東	3	72.70	72.88	21	22	0	0	2	1	1	0
	岩舟	4	80.00	81.08	28	30	0	0	2	0	2	1
	足利わたらせ	4	98.50	94.45	30	29	0	2	1	2	-1	0
50RC		88.50	87.50	1979	2025	11	16	88	42	46	75	

お知らせ

お詫びと訂正

7号 P7 表彰者 ロータリー財団
 2.マルチプル・ポール・ハリス・フェロー表彰者記載に
 誤りがございました。
 真岡西 萩原久一郎 (2) → 山口久一郎 (2)
 今市 青柳 隆 (2) 掲載漏れ
 ご迷惑おかけいたしました。お詫びして訂正いたします。

第1、第4分区ガバナー補佐による
 公式訪問報告は都合により
 次号 (No.9号) に掲載致します。